

「新年度を迎えるにあたって」

皆様、こんにちは。東濃高校の青井俊久と申します。昨年度までの2年間、教頭として大変お世話になりました。このたびの異動で校長を拝命いたしましたので一言ご挨拶申し上げます。

「元気に登校。笑顔で帰宅。」

私の大好きな言葉です。これは、私の趣味であるウォーキング中に、とある高校の生徒通用門で見つけたものです。最初は「幼稚な言葉だな。」という印象でしたが、具体的に「元気に登校」し、「笑顔で帰宅」する生徒の姿を想像すると、教員としてとても幸せな気持ちになれることに気がつきました。「元気に登校」には心身の健康や学校生活への意欲、挨拶などが内包され、「笑顔で帰宅」には、一日の達成感や温もりある家庭、明日への希望がイメージされます。そして学校生活が充実してこそこの言葉が成り立つのだと思います。また、この言葉の実現には学校教育のみならず、家庭生活の充実や登下校などでの地域社会との関わりも重要になってきます。私は全ての生徒がこの言葉通りに生活でき、着実に成長できるよう、ご家庭や地域の皆様との連携をこれまで以上に大切に、東濃高校の教育活動をさらに充実させていきたいと考えています。

また、「生徒の安全確保」についても力を入れたいと思います。現在進行中の新型コロナウイルスへの対応や、去年の台風19号などの災害の激甚化など「未曾有（みぞう）」や「百年に一度」「経験したことがない」という「想定外」の状況が頻発しています。今後起こりうる巨大地震や竜巻なども含め、「想定外」を言い訳としない万全の体制を構築し、「生徒の安全確保」に全力を尽くしたいと考えています。

私たち東濃高校の教職員は、今年度も「元気」に「笑顔」で一丸となって教育活動に邁進して参ります。保護者の皆様や関係諸機関、地域の方々におかれましては、昨年度にまして深いご理解とあたたかいご支援をよろしくお願いいたします。

